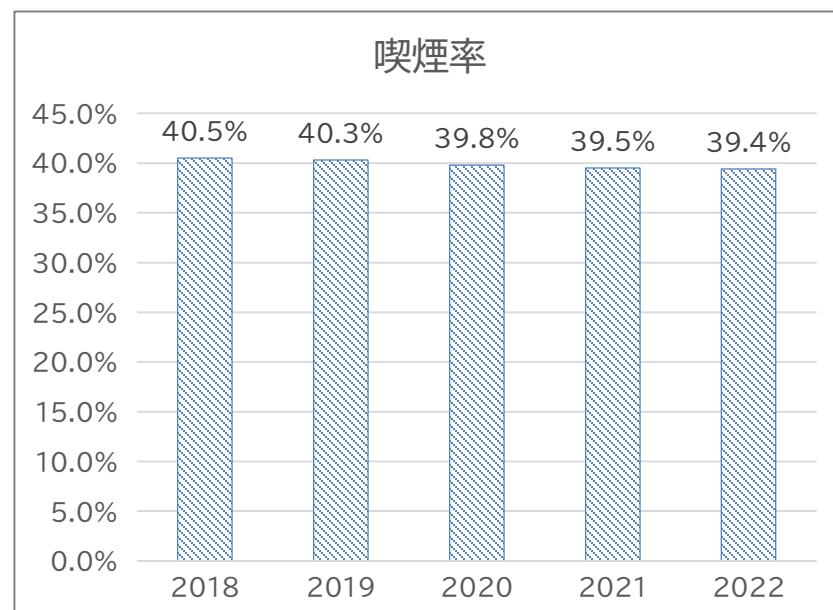
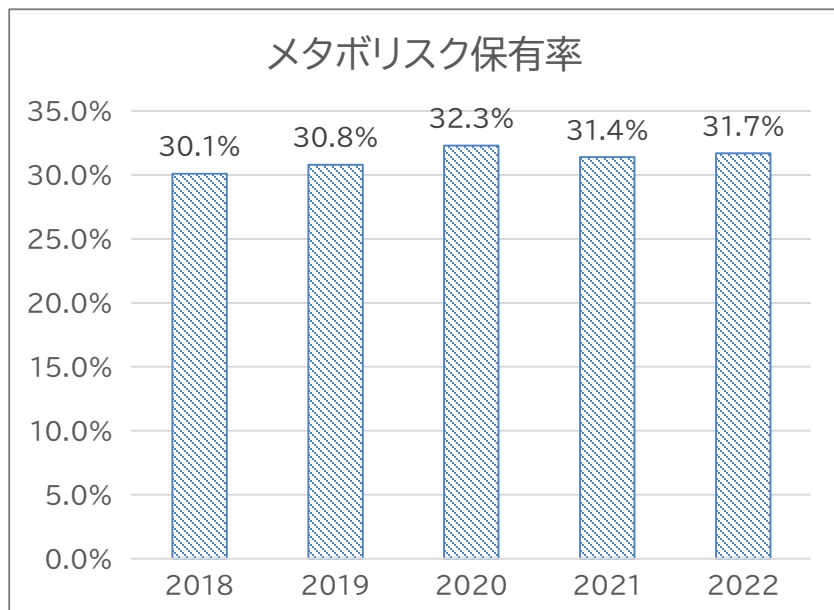


第2期船員保険データヘルス計画に係る 暫定的な評価について



総括

第2期船員保険データヘルス計画(2018年度～2023年度)の目標である「加入者のメタボリスク保有率の減少」と「喫煙率の減少」を達成するため、「健診事業等の推進」、「船舶所有者等との連携」、「健康づくりに関する情報提供及び啓発活動」を3本柱に各種取組を行ってきたが、**加入者のメタボリスク保有率は増加、喫煙率は微減**となっており、第3期計画においても継続して取り組む必要があると考える。



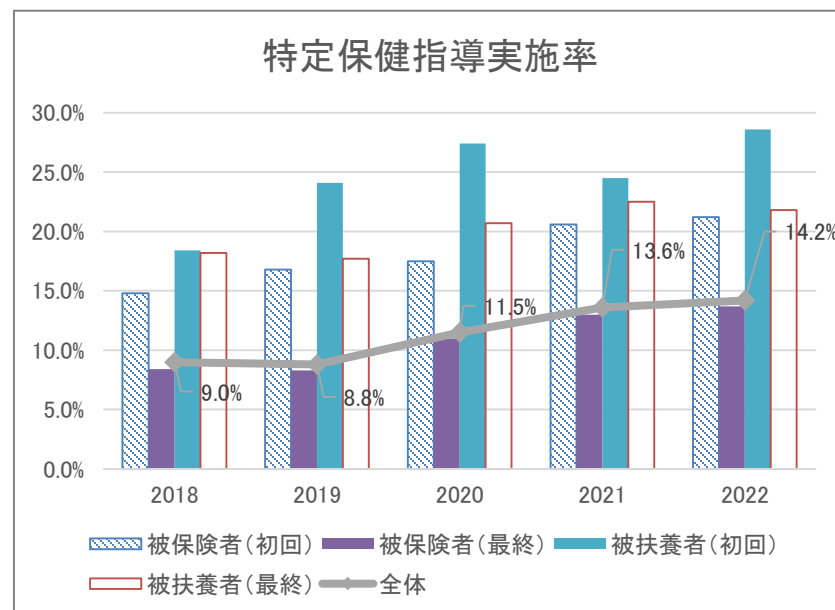
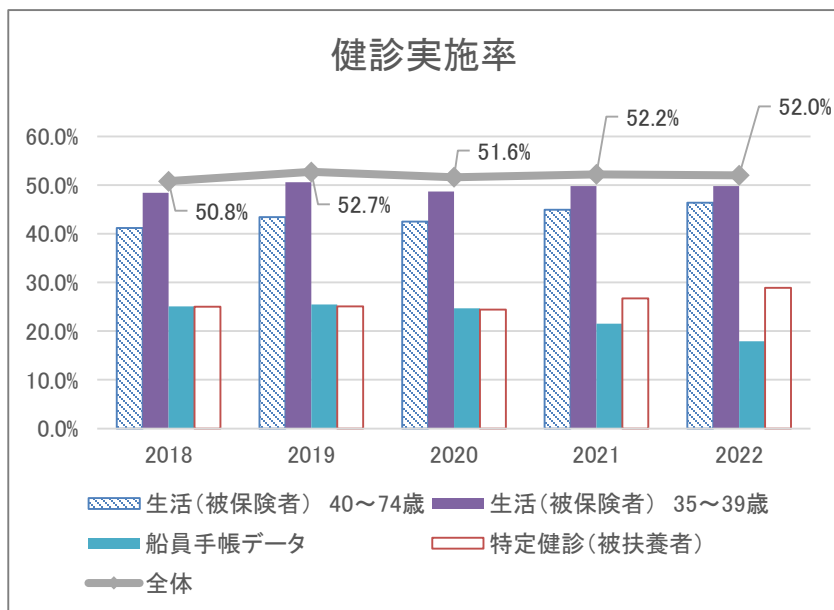
メタボ率：(分子)メタボリックシンドローム該当者/(分母)集計対象データの総数

喫煙率：(分子)問診で喫煙していると回答した者(被保険者は船員手帳健診データを除く)/(分母)問診を回答した者(被保険者は船員手帳健診データを除く)

取組の3本柱 ①健診事業等の推進

健診実施率はほぼ横ばい、特定保健指導実施率は増加傾向で推移している。

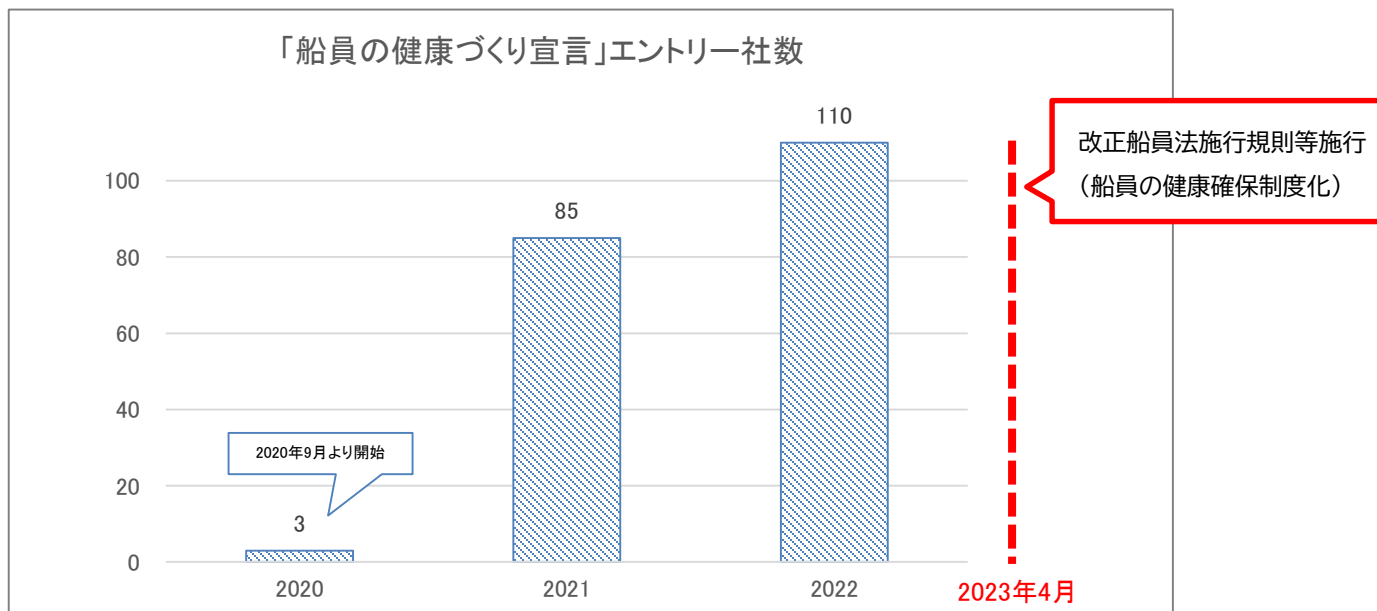
第2期データヘルス計画の実施目標(健診実施率65%、保健指導実施率30%)に対して、2022年度末時点で健診実施率52.0%、保健指導実施率14.2%と乖離が大きく、**達成は非常に困難な状況**となっている。



取組の3本柱 ②船舶所有者等との連携

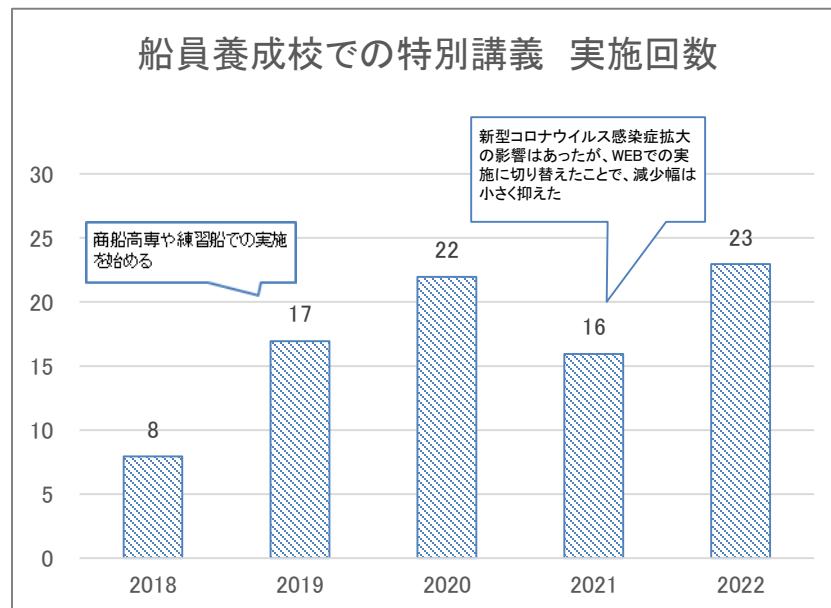
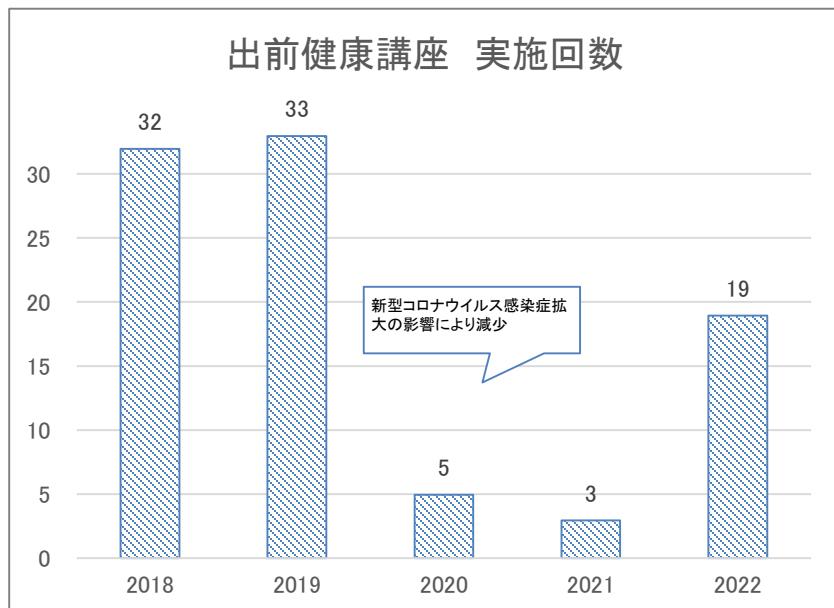
船員の健康増進を図るためには、船舶所有者が自社船員の健康課題を適切に把握し、その課題の解消に向けて健康づくりに取り組むことが重要と考えており、船舶所有者と協働して船員の健康づくりに取り組むコラボヘルスを2020年9月より開始した。

当初は、船員の健康管理について法整備されていないこともあり、船舶所有者の関心は非常に低かったが、2023年4月改正船員法施行規則等施行による船員の健康確保の制度化に向けて、船員の健康づくりに対する船舶所有者の意識も少しずつ変化してきた。なお、協働する船舶所有者数については、現在第2期データヘルス計画の**実施目標(2023年度末で60社)**を超えて推移している。



また、船舶所有者等からの要望に応じて開催する出前健康講座、船員養成校での健康講座については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で実施回数が大きく減少したのもあったが、船舶所有者や関係団体への働きかけを積極的に行ったことにより、**一定の利用が継続的に見込まれる状況**となっている。

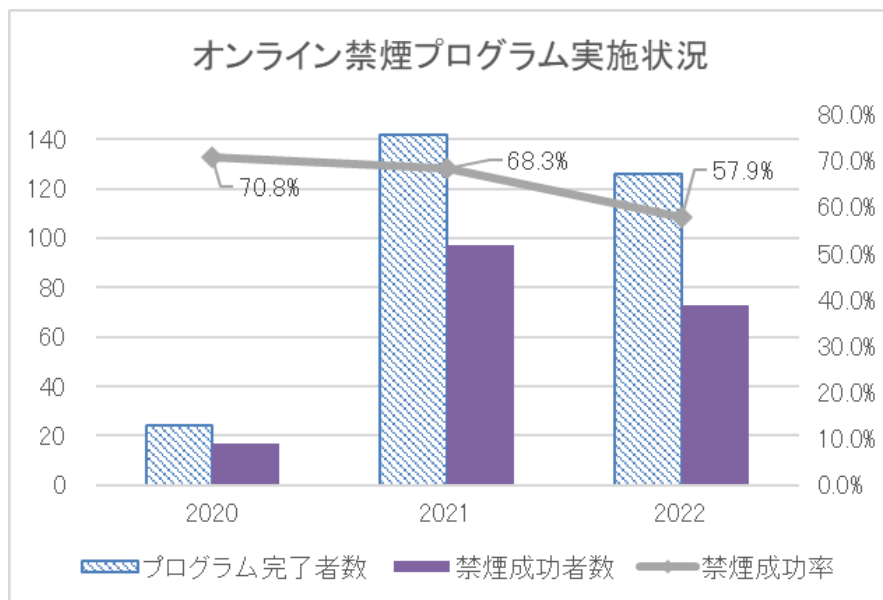
目標達成に向け、船舶所有者訪問の実施と関係団体との連携強化を継続的に行うことが重要と考える。



取組の3本柱 ③健康づくりに関する情報提供及び啓発活動

健康づくりへの関心を促しヘルスリテラシーを高める情報提供及び啓発活動については、オーダーメイドの情報提供冊子の配付やオンライン禁煙プログラム等の業務実施を通じ、**着実に実施**した。また、効果的な健康づくりには、自身の健診結果に対する正しい理解が必要不可欠であることから、自身の健診結果の確認、多彩な健康情報の配信等を提供する「船員保険健康アプリ」を2022年11月より開始し、2022年度末時点で登録者数394人となった。

なお、若年層のヘルスリテラシー向上を目的としたイベント出展については、新型コロナウイルス感染拡大による移動の自粛の影響等により、2022年度末時点で実施していない。



保健事業の実施計画 ①健診事業等の推進

区分	事業名	目的及び概要	アウトプット		アウトカム		中間評価時の振り返り	実施計画			アウトプット		アウトカム	
			中間評価 (2020年度)					2021年度	2022年度	2023年度	暫定的な評価 (2022年度)			
			目標	達成状況	目標	達成状況					目標	達成状況	目標	達成状況
健診事業等の推進	生活習慣病予防健診	<p>【目的】生活習慣病リスクの把握、特定保健指導対象者の抽出</p> <p>【概要】船舶所有者経由で受診勧奨案内を実施 【対象者】35歳～74歳被保険者、40歳～74歳被扶養者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者受診率 44% 	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者受診率 42.5% 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導利用者数の増加 (2014年度対比2020年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導利用者数は増加している (2014: 528人、2020: 1,027人) ※当該年度で実績評価を行った被保険者数 	<ul style="list-style-type: none"> 2018年度から実施した生活習慣病予防健診の無料化は一定の効果が得られている 健診実施機関の拡充や健診内容の充実が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 健診実施機関の拡充 巡回健診の拡充・健診のメリットの周知 未受診者の状況に応じた受診勧奨 コラボヘルスによる船舶所有者からの働きかけ 	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者受診率50% 	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者受診率 46.4% 【未達成】 ※目標との差▲ 3.6% 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導利用者数の増加 (2020年度対比2023年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導利用者数は増加している (2020: 1,027人、2022: 1,088人) ※当該年度で実績評価を行った被保険者数 【達成】 ※目標との差 +61人
	船員手帳健診証明書データの取得	<p>【目的】生活習慣病リスクの把握、特定保健指導対象者の抽出</p> <p>【概要】船舶所有者及び被保険者に船員手帳健康証明書データの提出を依頼</p> <p>【対象者】40歳～74歳被保険者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 船員手帳健康証明書データ取得率 30% 	<ul style="list-style-type: none"> 船員手帳健康証明書データ取得率 24.7% 	<ul style="list-style-type: none"> 船員手帳健康証明書データ提供者の特定保健指導利用者数の増加 (2014年度対比2020年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 船員手帳健康証明書データ提供者の特定保健指導利用者数は増加している (2014: 5人、2020: 68人) ※船員手帳健康証明書データ提供者に対する特定保健指導の利用勧奨は2018年度から実施 	<ul style="list-style-type: none"> 船舶所有者の理解・協力を得ることが重要 個別訪問や国土交通省との連名による協力依頼を継続する必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> 制度改正を踏まえ、国土交通省と連携した取組強化 健診結果を収集しやすい仕組みの構築 コラボヘルスによる船舶所有者からの働きかけ 	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> 船員手帳健康証明書データ取得率 32% 	<ul style="list-style-type: none"> 船員手帳健康証明書データ取得率 17.9% 【未達成】 ※目標との差▲ 14.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 船員手帳健康証明書データ提供者の特定保健指導利用者数の増加 (2020年度対比2023年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 船員手帳健康証明書データ提供者の特定保健指導利用者数は減少している (2020: 68人、2022: 24人) 【未達成】 ※目標との差▲ 44人

保健事業の実施計画 ①健診事業等の推進

区分	事業名	目的及び概要	アウトプット		アウトカム		中間評価時の振り返り	実施計画			アウトプット		アウトカム	
			中間評価 (2020年度)					2021年度	2022年度	2023年度	暫定的な評価 (2022年度)			
			目標	達成状況	目標	達成状況					目標	達成状況	目標	達成状況
健診事業等の推進	特定健康診査	<p>【目的】生活習慣病リスクの把握、特定保健指導対象者の抽出</p> <p>【概要】被保険者の住所へ受診勧奨案内を送付</p> <p>【対象者】40歳～74歳被扶養者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 被扶養者受診率26% ※生活習慣病予防健診受診者含む 	<ul style="list-style-type: none"> 被扶養者受診率24.4% 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導利用者数の増加 (2014年度対比2020年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導利用者数は増加している (2014: 54人、2020: 118人) ※当該年度で実績評価を行った被扶養者数 	<ul style="list-style-type: none"> 2018年度から実施した生活習慣病予防健診の無料化は一定の効果が得られている 健診実施機関の拡充や健診内容の充実が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 健診実施機関の拡充 巡回健診の拡充 健診のメリットの周知 未受診者の状況に応じた受診勧奨 コラボヘルスによる船舶所有者からの働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> 被扶養者受診率35% ※生活習慣病予防健診受診者含む 	<ul style="list-style-type: none"> 被扶養者受診率28.9% 【未達成】 目標との差▲差6.1% 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導利用者数の増加 (2020年度対比2023年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導利用者数は減少している (2020: 118人、2022: 111人) ※当該年度で実績評価を行った被扶養者数 【未達成】 目標との差▲7人
	特定保健指導	<p>【目的】メタボリックシンドローム該当者の減少</p> <p>【概要】積極的支援・動機付け支援対象者への特定保健指導の実施</p> <p>【対象者】40歳～74歳被保険者及び被扶養者における基準該当者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者実施率22% 被扶養者実施率16% 	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者実施率11.0% 被扶養者実施率20.7% 	<ul style="list-style-type: none"> メタボリック保有率の減少 (2014年度対比2020年度) 	<ul style="list-style-type: none"> メタボリック保有率は増加している (2014: 24.6%、2020: 29.1%) 	<ul style="list-style-type: none"> 船舶所有者の理解・協力を得ることが重要 場所を選ばずに実施できるICT面談による特定保健指導を促進する必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> 初回面談分割実施の推進 ICTを活用した保健指導の利用促進 保健指導実施機関の拡充 コラボヘルスによる船舶所有者からの働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> ①被保険者実施率31% ②被扶養者実施率22% 	<ul style="list-style-type: none"> ①被保険者実施率13.7% ②被扶養者実施率21.8% 【未達成】 ①目標との差▲17.3% ②目標との差▲0.2% 	<ul style="list-style-type: none"> メタボリック保有率の減少 (2020年度対比2023年度) 	<ul style="list-style-type: none"> メタボリック保有率は減少している (2020: 29.1%、2022: 28.2%) 【達成】 目標との差▲0.9%

保健事業の実施計画 ②船舶所有者等との連携

区分	事業名	目的及び概要	アウトプット		アウトカム		中間評価時の振り返り	実施計画			アウトプット		アウトカム	
			中間評価 (2020年度)					2021年度	2022年度	2023年度	暫定的な評価 (2022年度)			
			目標	達成状況	目標	達成状況					目標	達成状況	目標	達成状況
	船舶所有者と協働した加入者の健康づくり支援	<p>【目的】 自社船員の健康課題を認識していただき、船舶所有者と協働して船員の健康の向上を図る</p> <p>【概要】 船舶所有者単位の健康課題を見える化した情報提供資料を用いて、船舶所有者と協働した健康づくり事業を進める</p>	<ul style="list-style-type: none"> 協働した船舶所有者数15件以上 	<ul style="list-style-type: none"> 協働した船舶所有者数3件 	<ul style="list-style-type: none"> 協働した船舶所有者における特定保健指導実施率の増加 (2018年度対比2020年度) 	<ul style="list-style-type: none"> 2020年9月に開始したため、効果測定不可 	<ul style="list-style-type: none"> 船員の健康管理について法整備されていないこともあり、船舶所有者の反応は薄かった 少しずつ船員の健康増進意識を向上させ、わかりやすく魅力ある支援スキームを検討する 	<ul style="list-style-type: none"> 新スキームの検討及び実施 取組好事例の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 支援メニューの拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> 協働した船舶所有者数60件以上 	<ul style="list-style-type: none"> 協働した船舶所有者数110件 <p>【達成】 目標との差50社</p>	<ul style="list-style-type: none"> 協働した船舶所有者における特定保健指導実施率の増加 (2020年度対比2023年度) 	
船舶所有者等との連携	出前健康講座	<p>【目的】 健康について学習する機会を設け積極的に実践に繋げるよう支援する</p> <p>【概要】 各種研修会等に外部専門家を講師として派遣し、健康について学ぶとともに実践に繋げるための講座を開催する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 年間30回以上開催 	<ul style="list-style-type: none"> 年間5回開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2020年度は低調 《参考》 2018年度：32回 2019年度：33回 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 年平均30回程度開催しており、事業が定着してきた 時間や場所を選ばず受けていただけるよう、健康講座の動画を作成し、配信した 	<ul style="list-style-type: none"> 健康講座の利用促進に向けた広報の実施 気軽に参加いただけるよう、オンライン健康セミナーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> 年間35回以上開催 	<ul style="list-style-type: none"> 年間19回開催 <p>【未達成】 目標との差16回</p>	—	—
	船員養成校等での若年層に向けた健康づくり支援	<p>【目的】 生活習慣及びメンタルヘルスに関する「健康づくり講座」を実施し、将来の生活習慣病や心の病へのリスクを軽減させる</p> <p>【概要】 船員養成校等へ外部専門家を講師として派遣し講義を行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> 年間8回以上開催 	<ul style="list-style-type: none"> 年間22回開催 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 学校での受講に加え、練習船乗船後にも再度受講してもらい、訴求力を向上した 船員経験がある講師が担当したこともあり、受講者の満足度は非常に高い結果となった (満足度95%) 	<ul style="list-style-type: none"> DVD動画作成及びWebでの公開 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> ①年間25回以上開催 ②満足度95% 	<ul style="list-style-type: none"> 年間23回開催 ②満足度94% <p>【未達成】 ①目標との差▲2回 ②目標との差▲1%</p>	—	—

保健事業の実施計画 ③健康づくりに関する情報提供及び啓発活動

区分	事業名	目的及び概要	アウトプット		アウトカム		中間評価時の振り返り	実施計画			アウトプット		アウトカム	
			中間評価 (2020年度)					2021年度	2022年度	2023年度	暫定的な評価 (2022年度)			
			目標	達成状況	目標	達成状況					目標	達成状況	目標	達成状況
健康づくりに関する情報提供及び啓発活動	禁煙支援に関する情報提供等及び具体的な方法についての整理・検討	<p>【目的】喫煙者の健康リスクの減少、非喫煙者の受動喫煙による健康リスクの減少</p> <p>【概要】禁煙支援に関する情報提供の他、具体的な方法について整理・検討し可能な取組みは実施する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 禁煙の取組み参加者60名 	<ul style="list-style-type: none"> 禁煙の取組み参加者182名（プログラム完了者は24名、プログラム継続中は152名） 	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙率の減少（2014年度対比2020年度） 	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙率は減少している（2014：37.9%、2020：35.8%） 	<ul style="list-style-type: none"> 2018年度は試行的に実施 2019年度から満年度で実施し、2020年度には目標を上回るペースで参加者が増加し、浸透しつつある 	<ul style="list-style-type: none"> オンライン禁煙プログラムの活用 全被保険者向けダイレクトメールの送付 参加者向け動画の作成 船舶所有者向けポスターの送付 	<ul style="list-style-type: none"> オンライン禁煙プログラムの活用 全被保険者向けダイレクトメールの送付 参加者インタビュー記事の活用 	<ul style="list-style-type: none"> オンライン禁煙プログラムの活用 全被保険者向けダイレクトメールの送付 船舶所有者向け動画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 禁煙の成功者250名（2021-2023年度累計） 	<ul style="list-style-type: none"> 禁煙の成功者170名（内訳） 2021年度97名 2022年度73名 2023年度●名 <p>【未達成】</p> <p>目標との差▲80名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙率の減少（2020年度対比2023年度） 	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙率は減少している（2020：35.8%、2022：34.7%） <p>【達成】</p> <p>目標との差1.1%</p>
	健診結果に応じたオーダーメイドの情報提供冊子等の送付	<p>【目的】生活習慣病の重症化予防</p> <p>【概要】一人ひとりの健診結果に応じたオーダーメイドの情報提供冊子等を個別に送付</p>	<ul style="list-style-type: none"> オーダーメイドを送付した医療機関受診勧奨者の医療機関受診率25% 	<ul style="list-style-type: none"> オーダーメイドを送付した医療機関受診勧奨者の医療機関受診率19.4% 	<ul style="list-style-type: none"> 翌年度の健診結果にて検査値の改善率の増加（2018年度対比2020年度） 	<ul style="list-style-type: none"> 2020年度の健診結果集計のため、現時点で測定不可 	<ul style="list-style-type: none"> 同封のアンケート回収率は3~4%と低かったため、関心を高める工夫が必要 保健指導対象者の利用率は0.7%と低かったため、更なる工夫が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> 電話等による勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> 継続 	<ul style="list-style-type: none"> ①オーダーメイドを送付した医療機関受診勧奨者の医療機関受診率25% ②オーダーメイドを送付した保健指導対象者の保健指導利用率1.5% 	<ul style="list-style-type: none"> ①オーダーメイドを送付した医療機関受診勧奨者の医療機関受診率16.0% ②オーダーメイドを送付した保健指導対象者の保健指導利用率1.1% <p>【未達成】</p> <p>①目標との差▲9.0%</p> <p>②目標との差▲0.4%</p>	<ul style="list-style-type: none"> 翌年度の健診結果にて勧奨ステージの改善率の増加（2018年度対比2023年度） 	

保健事業の実施計画 ③健康づくりに関する情報提供及び啓発活動

区分	事業名	目的及び概要	アウトプット		アウトカム		中間評価時の振り返り	実施計画			アウトプット		アウトカム	
			中間評価 (2020年度)					2021年度	2022年度	2023年度	暫定的な評価 (2022年度)			
			目標	達成状況	目標	達成状況					目標	達成状況	目標	達成状況
健康づくりに関する情報提供及び啓発活動	機関紙等の発行	【目的】 船員保険からの情報提供による健康意識の向上 【概要】 納入告知書、関係団体広報誌、メルマガ等で健康づくりに関する取組み等を情報提供する	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・加入者及び船舶所有者の視点に立ったわかりやすく時宜を得た情報提供・広報を意識し、また、アンケート結果に基づき、効果的な広報を実施 ・広報媒体の多様化を踏まえ、ターゲットに合わせた効果的な広報を更に検討する必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでの動画配信拡充 ・メルマガの内容拡充 ・SNS等の導入検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・媒体利用状況の分析及び属性に応じた効果的な広報を提供 	・継続	—	—	—	—
	船員養成校等でのイベント参加	【目的】 若年層のヘルスリテラシー向上 【概要】 船員保険加入前の船員養成校学生に対して、船員保険の予備知識や健康意識の醸成を図る	・年間2か所以上のイベントに参加	・イベント参加0回	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、船員養成校でのイベントは軒並み中止となり、イベントへの参加は叶わなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント参加する学校の拡充 	・継続	・年間2か所以上のイベントに参加	・イベント参加0回 【未達成】 目標との差▲2回	—	—
	健康づくり・健康意識等に関する調査の実施	【目的】 DH計画を効果的かつ効率的に実施するため被保険者・船舶所有者の健康づくり等に関する意識調査を実施する	・被保険者アンケート回収率30% ・船舶所有者アンケート回収率50%	・被保険者アンケート回収率20.2% ・船舶所有者アンケート回収率52.7%	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年に船員保険事業（健康づくりの支援）に関するアンケートを実施、データヘルス計画の推進に役立てた 	—	—	—	—	—	—	—